

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書の訂正報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第4項

**【提出先】** 近畿財務局長

**【提出日】** 平成25年3月26日

**【四半期会計期間】** 第19期第2四半期(自平成23年7月1日至平成23年9月30日)

**【会社名】** 株式会社シード

**【英訳名】** SEED CO., LTD.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 岡橋成泰

**【本店の所在の場所】** 京都市山科区榎辻中在家町8番地1

**【電話番号】** (075) 595 - 1311 (代)

**【事務連絡者氏名】** 管理部グループ長 七海不二男

**【最寄りの連絡場所】** 京都市山科区榎辻中在家町8番地1

**【電話番号】** (075) 595 - 1311 (代)

**【事務連絡者氏名】** 管理部グループ長 七海不二男

**【縦覧に供する場所】** 株式会社 大阪証券取引所  
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

## 1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、平成25年3月26日付で、株式会社三栄建築設計との間で資本業務提携契約を締結いたしました。これに伴い当社は、同社の連結子会社になる予定です。そこで、これを契機に、同社グループにおける会計処理の方針との整合性等を勘案し、当社の会計処理を検討いたしました。

その結果、平成23年11月14日に提出いたしました第19期第2四半期（自平成23年7月1日至平成23年9月30日）四半期報告書の記載内容のうち、不動産に係るリース取引の判定に当たって、当該判定ルールを株式会社三栄建築設計のグループ方針に合わせるとともに、税効果会計の四半期における会計処理について見直すべき事項がありましたので、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2 【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第1 企業の概況

##### 1 主要な経営指標等の推移

#### 第2 事業の状況

##### 3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

###### (1) 経営成績の分析

###### (2) 財政状態の分析

###### (3) キャッシュ・フローの状況の分析

#### 第4 経理の状況

##### 1 四半期連結財務諸表

###### (1) 四半期連結貸借対照表

###### (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

###### (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

##### 注記事項

###### (セグメント情報等)

###### (1株当たり情報)

## 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_を付して表示しております。

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第18期 第2四半期 連結累計期間	第19期 第2四半期 連結累計期間	第18期
会計期間	自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日	自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日	自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日
売上高 (千円)	1,673,702	2,743,722	4,079,868
経常損失( ) (千円)	<u>137,054</u>	<u>118,364</u>	<u>231,166</u>
四半期(当期)純損失( ) (千円)	<u>183,433</u>	<u>74,470</u>	<u>276,683</u>
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	<u>183,433</u>	<u>74,470</u>	<u>276,683</u>
純資産額 (千円)	<u>837,987</u>	<u>670,267</u>	<u>744,737</u>
総資産額 (千円)	<u>4,138,051</u>	<u>3,087,432</u>	<u>3,961,535</u>
1株当たり四半期(当期) 純損失( ) (円)	<u>16,118</u>	<u>6,543</u>	<u>24,313</u>
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	<u>20.2</u>	<u>21.7</u>	<u>18.8</u>
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	<u>186,222</u>	<u>602,753</u>	<u>110,853</u>
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	16,964	15,637	52,299
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	<u>259,768</u>	<u>676,010</u>	<u>431,533</u>
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	428,799	429,881	518,775

回次	第18期 第2四半期 連結会計期間	第19期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日	自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日
1株当たり四半期純損失( ) (円)	<u>8,563</u>	<u>2,505</u>

~注略~

(訂正後)

回次	第18期 第2四半期 連結累計期間	第19期 第2四半期 連結累計期間	第18期
会計期間	自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日	自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日	自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日
売上高 (千円)	1,673,702	2,743,722	4,079,868
経常損失( ) (千円)	<u>137,188</u>	<u>118,429</u>	<u>231,399</u>
四半期(当期)純損失( ) (千円)	<u>184,468</u>	<u>105,452</u>	<u>276,916</u>
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	<u>184,468</u>	<u>105,452</u>	<u>276,916</u>
純資産額 (千円)	<u>788,093</u>	<u>590,191</u>	<u>695,644</u>
総資産額 (千円)	<u>4,296,717</u>	<u>3,209,730</u>	<u>4,117,926</u>
1株当たり四半期(当期) 純損失( ) (円)	<u>16,209</u>	<u>9,266</u>	<u>24,333</u>
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	<u>18.3</u>	<u>18.4</u>	<u>16.9</u>
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	<u>184,100</u>	<u>604,943</u>	<u>115,132</u>
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	16,964	15,637	52,299
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	<u>261,890</u>	<u>678,200</u>	<u>435,811</u>
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	428,799	429,881	518,775

回次	第18期 第2四半期 連結会計期間	第19期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日	自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日
1株当たり四半期純損失( ) (円)	<u>6,684</u>	<u>2,705</u>

~ 注略 ~

## 第2 【事業の状況】

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 経営成績の分析

(訂正前)

～前略～

このような状況のもとで、業績につきましては売上高は2,743,722千円（前年同四半期は1,673,702千円）、利益面については営業損失100,940千円（前年同四半期は115,290千円）、経常損失118,364千円（前年同四半期は137,054千円）、四半期純損失74,470千円（前年同四半期は183,433千円）となりました。

～中略～

（不動産賃貸事業）

不動産賃貸事業につきましては売上高435,685千円（前年同四半期は463,719千円）、セグメント利益38,785千円（前年同四半期は30,426千円）となりました。

(訂正後)

～前略～

このような状況のもとで、業績につきましては売上高は2,743,722千円（前年同四半期は1,673,702千円）、利益面については営業損失98,579千円（前年同四半期は112,929千円）、経常損失118,429千円（前年同四半期は137,188千円）、四半期純損失105,452千円（前年同四半期は184,468千円）となりました。

～中略～

（不動産賃貸事業）

不動産賃貸事業につきましては売上高435,685千円（前年同四半期は463,719千円）、セグメント利益41,147千円（前年同四半期は32,787千円）となりました。

## (2) 財政状態の分析

### (訂正前)

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて43.6%減少し、1,070,016千円となりました。これは、繰延税金資産が27,522千円増加しましたが、販売用不動産が734,806千円、仕掛販売用不動産が156,162千円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.2%減少し、2,017,416千円となりました。これは、有形固定資産が53,927千円減少したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて22.0%減少し、3,087,432千円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて18.3%減少し、1,236,960千円となりました。これは、短期借入金が150,000千円、1年以内償還予定社債が60,000千円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて30.6%減少し、1,180,205千円となりました。これは、社債が325,000千円、長期借入金が128,585千円、預り保証金が66,984千円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて24.8%減少し、2,417,165千円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて9.9%減少し、670,267千円となりました。これは、利益剰余金が74,470千円減少したことによります。

### (訂正後)

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて45.3%減少し、1,039,098千円となりました。これは、販売用不動産が734,806千円、仕掛販売用不動産が156,162千円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.2%減少し、2,170,631千円となりました。これは、有形固定資産が57,103千円減少したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて22.1%減少し、3,209,730千円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて18.3%減少し、1,243,286千円となりました。これは、短期借入金が150,000千円、1年以内償還予定社債が60,000千円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて27.6%減少し、1,376,252千円となりました。これは、社債が325,000千円、長期借入金が128,585千円、預り保証金が66,984千円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて23.5%減少し、2,619,538千円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて15.2%減少し、590,191千円となりました。これは、利益剰余金が105,452千円減少したことによります。

(3) キャッシュ・フローの状況の分析

(訂正前)

～前略～

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、得られた資金は602,753千円（前年同期は使用した資金186,222千円）となりました。

その主な内訳は、減価償却費57,068千円及び棚卸資産の減少額842,514千円などによる収入、売上債権の増加額85,012千円及び預り保証金の減少額68,728千円などによる支出により資金増加となりました。

～中略～

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、使用した資金は676,010千円（前年同期は259,768千円）となりました。

その主な内訳は、短期借入金の減少額150,000千円及び社債の償還による支出額385,000千円、長期借入れの返済による支出額141,002千円により資金減少となりました。

(訂正後)

～前略～

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、得られた資金は604,943千円（前年同期は使用した資金184,100千円）となりました。

その主な内訳は、減価償却費59,323千円及び棚卸資産の減少額842,514千円などによる収入、売上債権の増加額85,012千円及び預り保証金の減少額68,728千円などによる支出により資金増加となりました。

～中略～

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、使用した資金は678,200千円（前年同期は261,890千円）となりました。

その主な内訳は、短期借入金の減少額150,000千円及び社債の償還による支出額385,000千円、長期借入れの返済による支出額141,002千円により資金減少となりました。

## 第4 【経理の状況】

1 【四半期連結財務諸表】  
(1) 【四半期連結貸借対照表】  
(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	587,673	498,786
受取手形・完成工事未収入金等	281,909	366,921
販売用不動産	784,806	50,000
未成工事支出金	15,403	63,857
仕掛販売用不動産	175,284	19,121
繰延税金資産	7,091	<u>34,613</u>
その他	48,088	38,931
貸倒引当金	1,739	2,216
流動資産合計	<u>1,898,517</u>	<u>1,070,016</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,508,166	1,455,508
その他(純額)	7,199	5,930
土地	333,355	333,355
有形固定資産合計	<u>1,848,721</u>	<u>1,794,793</u>
無形固定資産	5,315	13,641
投資その他の資産		
その他	217,012	218,512
貸倒引当金	8,032	9,532
投資その他の資産合計	<u>208,980</u>	<u>208,980</u>
固定資産合計	<u>2,063,017</u>	<u>2,017,416</u>
資産合計	<u>3,961,535</u>	<u>3,087,432</u>
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	283,613	280,643
短期借入金	500,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	234,117	221,700
1年内償還予定の社債	310,000	250,000
未払法人税等	2,734	1,188
賞与引当金	-	12,528
工事損失引当金	28,973	14,027
その他	<u>155,400</u>	<u>106,872</u>
流動負債合計	<u>1,514,838</u>	<u>1,236,960</u>



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>固定負債</b>		
社債	450,000	125,000
長期借入金	577,085	448,500
退職給付引当金	26,623	29,261
預り保証金	472,989	406,005
資産除去債務	99,363	100,364
その他	<u>75,897</u>	<u>71,074</u>
固定負債合計	<u>1,701,959</u>	<u>1,180,205</u>
<b>負債合計</b>	<u>3,216,797</u>	<u>2,417,165</u>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	260,782	260,782
資本剰余金	226,282	226,282
利益剰余金	<u>292,633</u>	<u>218,163</u>
自己株式	34,960	34,960
株主資本合計	<u>744,737</u>	<u>670,267</u>
<b>純資産合計</b>	<u>744,737</u>	<u>670,267</u>
<b>負債純資産合計</b>	<u>3,961,535</u>	<u>3,087,432</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	587,673	498,786
受取手形・完成工事未収入金等	281,909	366,921
販売用不動産	784,806	50,000
未成工事支出金	15,403	63,857
仕掛販売用不動産	175,284	19,121
繰延税金資産	7,091	<u>3,696</u>
その他	48,088	38,931
貸倒引当金	1,739	2,216
流動資産合計	<u>1,898,517</u>	<u>1,039,098</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,508,166	1,455,508
その他(純額)	7,199	5,930
土地	333,355	333,355
リース資産(純額)	<u>156,390</u>	<u>153,215</u>
有形固定資産合計	<u>2,005,112</u>	<u>1,948,009</u>
無形固定資産	5,315	13,641
投資その他の資産		
その他	217,012	218,512
貸倒引当金	8,032	9,532
投資その他の資産合計	208,980	208,980
固定資産合計	<u>2,219,408</u>	<u>2,170,631</u>
資産合計	<u>4,117,926</u>	<u>3,209,730</u>
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	283,613	280,643
短期借入金	500,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	234,117	221,700
1年内償還予定の社債	310,000	250,000
リース債務	<u>4,415</u>	<u>4,485</u>
未払法人税等	2,734	1,188
賞与引当金	-	12,528
工事損失引当金	28,973	14,027
その他	<u>157,240</u>	<u>108,712</u>
流動負債合計	<u>1,521,094</u>	<u>1,243,286</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>固定負債</b>		
社債	450,000	125,000
長期借入金	577,085	448,500
リース債務	<u>155,045</u>	<u>152,784</u>
退職給付引当金	26,623	29,261
預り保証金	472,989	406,005
資産除去債務	99,363	100,364
その他	<u>120,080</u>	<u>114,336</u>
固定負債合計	<u>1,901,187</u>	<u>1,376,252</u>
<b>負債合計</b>	<b><u>3,422,281</u></b>	<b><u>2,619,538</u></b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	260,782	260,782
資本剰余金	226,282	226,282
利益剰余金	<u>243,540</u>	<u>138,087</u>
自己株式	34,960	34,960
株主資本合計	<u>695,644</u>	<u>590,191</u>
<b>純資産合計</b>	<b><u>695,644</u></b>	<b><u>590,191</u></b>
<b>負債純資産合計</b>	<b><u>4,117,926</u></b>	<b><u>3,209,730</u></b>

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	1,673,702	2,743,722
売上原価	1,512,447	2,591,051
売上総利益	161,254	152,671
販売費及び一般管理費	276,545	253,612
営業損失( )	115,290	100,940
営業外収益		
受取利息	175	124
受取手数料	769	826
受取保険金	325	151
その他	627	1,205
営業外収益合計	1,897	2,308
営業外費用		
支払利息	19,577	15,301
その他	4,084	4,430
営業外費用合計	23,661	19,731
経常損失( )	137,054	118,364
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	21,671	-
固定資産除却損	3,452	-
その他	281	-
特別損失合計	25,406	-
税金等調整前四半期純損失( )	162,461	118,364
法人税、住民税及び事業税	714	714
法人税等還付税額	-	14,648
法人税等調整額	20,258	29,959
法人税等合計	20,972	43,894
少数株主損益調整前四半期純損失( )	183,433	74,470
少数株主利益	-	-
四半期純損失( )	183,433	74,470

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	1,673,702	2,743,722
売上原価	1,510,085	2,588,689
売上総利益	163,616	155,033
販売費及び一般管理費	276,545	253,612
営業損失( )	112,929	98,579
営業外収益		
受取利息	175	124
受取手数料	769	826
受取保険金	325	151
その他	627	1,205
営業外収益合計	1,897	2,308
営業外費用		
支払利息	22,071	17,727
その他	4,084	4,430
営業外費用合計	26,156	22,158
経常損失( )	137,188	118,429
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	21,671	-
固定資産除却損	3,452	-
その他	281	-
特別損失合計	25,406	-
税金等調整前四半期純損失( )	162,594	118,429
法人税、住民税及び事業税	714	714
法人税等還付税額	-	14,648
法人税等調整額	21,159	957
法人税等合計	21,873	12,976
少数株主損益調整前四半期純損失( )	184,468	105,452
少数株主利益	-	-
四半期純損失( )	184,468	105,452

【四半期連結包括利益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失( )	183,433	74,470
四半期包括利益	183,433	74,470
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	183,433	74,470
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失( )	184,468	105,452
四半期包括利益	184,468	105,452
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	184,468	105,452
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】  
(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失( )	162,461	118,364
減価償却費	70,497	57,068
貸倒引当金の増減額( は減少)	559	1,977
賞与引当金の増減額( は減少)	5,277	12,528
退職給付引当金の増減額( は減少)	3,071	2,637
工事損失引当金の増減額( は減少)	14,155	14,945
受取利息及び受取配当金	175	124
支払利息	19,577	13,169
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	21,671	-
固定資産除却損	3,452	-
売上債権の増減額( は増加)	94,289	85,012
たな卸資産の増減額( は増加)	81,551	842,514
差入保証金の増減額( は増加)	1,272	4,817
仕入債務の増減額( は減少)	93,466	2,969
未払消費税等の増減額( は減少)	15,433	6,944
未成工事受入金の増減額( は減少)	74,799	32,433
預り保証金の増減額( は減少)	9,055	68,728
その他	20,355	21,171
小計	118,592	597,905
利息及び配当金の受取額	155	82
利息の支払額	17,407	8,727
法人税等の還付額	-	14,648
法人税等の支払額	50,377	1,155
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>186,222</b>	<b>602,753</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	3,978	4,867
定期預金の払戻による収入	5,000	-
有形固定資産の取得による支出	17,239	1,350
無形固定資産の取得による支出	746	9,420
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>16,964</b>	<b>15,637</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額( は減少)	-	150,000
長期借入金の返済による支出	204,752	141,002
社債の償還による支出	55,000	385,000
配当金の支払額	16	8
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>259,768</b>	<b>676,010</b>
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	462,954	88,893
現金及び現金同等物の期首残高	891,754	518,775
現金及び現金同等物の四半期末残高	428,799	429,881

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失( )	162,594	118,429
減価償却費	72,753	59,323
貸倒引当金の増減額( は減少)	559	1,977
賞与引当金の増減額( は減少)	5,277	12,528
退職給付引当金の増減額( は減少)	3,071	2,637
工事損失引当金の増減額( は減少)	14,155	14,945
受取利息及び受取配当金	175	124
支払利息	22,071	15,595
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	21,671	-
固定資産除却損	3,452	-
売上債権の増減額( は増加)	94,289	85,012
たな卸資産の増減額( は増加)	81,551	842,514
差入保証金の増減額( は増加)	1,272	4,817
仕入債務の増減額( は減少)	93,466	2,969
未払消費税等の増減額( は減少)	15,433	6,944
未成工事受入金の増減額( は減少)	74,799	32,433
預り保証金の増減額( は減少)	9,055	68,728
その他	20,355	21,171
小計	113,975	602,522
利息及び配当金の受取額	155	82
利息の支払額	19,902	11,153
法人税等の還付額	-	14,648
法人税等の支払額	50,377	1,155
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>184,100</b>	<b>604,943</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	3,978	4,867
定期預金の払戻による収入	5,000	-
有形固定資産の取得による支出	17,239	1,350
無形固定資産の取得による支出	746	9,420
投資活動によるキャッシュ・フロー	16,964	15,637
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額( は減少)	-	150,000
長期借入金の返済による支出	204,752	141,002
社債の償還による支出	55,000	385,000
リース債務の返済による支出	2,122	2,190
配当金の支払額	16	8
財務活動によるキャッシュ・フロー	261,890	678,200
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	462,954	88,893
現金及び現金同等物の期首残高	891,754	518,775
現金及び現金同等物の四半期末残高	428,799	429,881



【注記事項】

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(訂正前)

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	建設事業	不動産事業	不動産賃貸事業	その他事業	計	
売上高						
外部顧客への売上高	1,134,884	65,546	463,719	9,551	1,673,702	1,673,702
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,134,884	65,546	463,719	9,551	1,673,702	1,673,702
セグメント利益又は損失( )	25,557	17,404	<u>30,426</u>	5,552	<u>6,983</u>	<u>6,983</u>

～注略～

(訂正後)

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	建設事業	不動産事業	不動産賃貸事業	その他事業	計	
売上高						
外部顧客への売上高	1,134,884	65,546	463,719	9,551	1,673,702	1,673,702
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,134,884	65,546	463,719	9,551	1,673,702	1,673,702
セグメント利益又は損失( )	25,557	17,404	<u>32,787</u>	5,552	<u>4,621</u>	<u>4,621</u>

～注略～

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(訂正前)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	6,983
「その他」の区分の利益	-
セグメント間取引消去	-
全社費用(注)	108,307
棚卸資産の調整額	-
四半期連結損益計算書の営業損失( )	<u>115,290</u>

～注略～

(訂正後)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	4,621
「その他」の区分の利益	-
セグメント間取引消去	-
全社費用(注)	108,307
棚卸資産の調整額	-
四半期連結損益計算書の営業損失( )	<u>112,929</u>

～注略～

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(訂正前)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	建設事業	不動産事業	不動産賃貸事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	1,354,075	953,962	435,685	2,743,722	2,743,722
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	1,354,075	953,962	435,685	2,743,722	2,743,722
セグメント利益又は損失( )	35,264	16,907	<u>38,785</u>	<u>20,428</u>	<u>20,428</u>

～注略～

(訂正後)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	建設事業	不動産事業	不動産賃貸事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	1,354,075	953,962	435,685	2,743,722	2,743,722
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	1,354,075	953,962	435,685	2,743,722	2,743,722
セグメント利益又は損失( )	35,264	16,907	<u>41,147</u>	<u>22,789</u>	<u>22,789</u>

～注略～

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(訂正前)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	20,428
「その他」の区分の利益	-
セグメント間取引消去	-
全社費用(注)	121,369
棚卸資産の調整額	-
四半期連結損益計算書の営業損失( )	100,940

~注略~

(訂正後)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	22,789
「その他」の区分の利益	-
セグメント間取引消去	-
全社費用(注)	121,369
棚卸資産の調整額	-
四半期連結損益計算書の営業損失( )	98,579

~注略~

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

(訂正前)

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
(1) 1株当たり四半期純損失( )	16,118	6,543
(算定上の基礎)		
四半期純損失金額( )(千円)	183,433	74,470
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純損失金額( )(千円)	183,433	74,470
普通株式の期中平均株式数(株)	11,380	11,380

~注略~

(訂正後)

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
(1) 1株当たり四半期純損失( )(円)	16,209	9,266
(算定上の基礎)		
四半期純損失金額( )(千円)	184,468	105,452
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純損失金額( )(千円)	184,468	105,452
普通株式の期中平均株式数(株)	11,380	11,380

~注略~

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 3月26日

株式会社 シード  
取締役会 御中

清友監査法人

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 中野 雄介 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 平岡 彰信 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社シードの平成23年4月1日から平成24年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成23年7月1日から平成23年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社シード及び連結子会社の平成23年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成23年11月14日に四半期レビュー報告書を提出した。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。